

# 令和4年度 南信州民俗芸能継承推進委員会

## 次 第

日時：令和4年5月23日（月）10時30分

場所：南信州広域連合事務センター206・207 会議室

### 1 開会

### 2 委員長あいさつ

### 3 協議事項

- (1) 第1号議案 令和3年度事業報告
- (2) 第2号議案 令和3年度決算報告
- (3) 第3号議案 令和4年度事業計画（案）
- (4) 第4号議案 令和4年度予算（案）
- (5) 第5号議案 規約改定（案）

### 4 事例発表

大鹿歌舞伎の取り組みについて

上村青年会議の取り組みについて

パートナー企業について

### 5 意見交換

### 6 その他

### 7 閉会

1 南信州民俗芸能ファンクラブの運営

(1) 民俗芸能行事の情報発信

民俗芸能行事や当協議会が実施するイベント情報などを、Facebook、Instagram、メールマガジンなどを活用して情報発信した。

Facebook 記事投稿数：52、フォロワー数 668 人（R3.3.31 時点：379 人、+289 人）

Instagram 記事投稿数：47、フォロワー数 238 人（R3.3.31 時点：0 人、+238 人）

メールマガジン発行数：12、会員数 99 人（R3.3.31 時点：0 人、+99 人）

(2) 地域内外の個人を対象としたファンクラブの加入促進

- ・啓発チラシの制作 A4 片面 5,000 部
- ・ノベルティグッズの制作 ステッカー 500 枚×2 種

2 南信州民俗芸能パートナー企業との連携

(1) 事務局からの情報提供

(2) パートナー企業による支援

(3) パートナー企業協賛事業の実施

ア 令和4年度版カレンダー制作・配布（南信州民俗芸能パートナー企業協賛事業）

(ア) B2 判ポスターカレンダー 2,500 部

(イ) 保育所、小中学校、高校、文化教育施設、民俗芸能保存団体、パートナー企業等へ配布

イ 南信州民俗芸能継承サロンの開設（南信州民俗芸能パートナー企業協賛事業）

(ア) 日時 3月25日（金）・26日（土）・27日（日）（飯田お練りまつり開催期間中）

(イ) 場所 中央通り4-1 香港飯店ビル1階

(ウ) 内容 民俗芸能紹介パネル、黒田人形・霜月祭り複製面の展示、映像放映等による南信州民俗芸能の啓発

(4) パートナー企業勉強会の実施

ア 日時 2月4日（金）

イ 場所 オンライン

ウ 内容 講演、パートナー企業制度概要説明及び支援事例紹介、ファンクラブ運営状況説明

エ 参加事業所数 23 事業所（申込数）



南信州民俗芸能サロン

### 3 繋がり創出イベントの実施

(1) 第6回南信州民俗芸能継承フォーラム

ア 日時 7月3日(金)

イ 場所 エス・バード ホール

ウ 内容 講演、パネルディスカッションほか

エ 参加者数 約100名

(2) 首都圏出張フォーラム(コロナ禍により中止)

(3) 県内出張講座(コロナ禍により中止)

(4) 未来の担い手づくりイベント(飯田丘のまちフェスティバルブース出展)

(コロナ禍により中止)

(5) 第4回伊那民俗研究集会(柳田國男記念伊那民俗学研究所と共催)

ア 日時 10月9日(土)・10日(日)

イ 場所 飯田市竜丘公民館

ウ 内容 御柱祭と諏訪信仰

エ 参加者数 延べ約130名

(6) 南信州民俗芸能パートナー企業勉強会(再掲)



南信州民俗芸能継承フォーラム

### 4 啓発広報

(1) 各種メディアを活用した啓発広報

ア 南信州民俗芸能パートナー企業が持つメディアや南信州広域連合広報紙などを活用し、繋がり創出イベントの告知、ファンクラブ募集などについて、啓発広報を実施

(ア) 南信州新聞(6月25日付) 継承フォーラム告知

(イ) あいなび秋号 ファンクラブ会員募集

(ウ) あいなび冬号 民俗芸能サロン告知

(エ) 月刊いいだ7月号 ファンクラブ会員募集

(オ) 週刊いいだ元旦号 民俗芸能サロン告知

(カ) 南信州広域連合広報紙6月号 ファンクラブ会員募集

(キ) 南信州広域連合広報紙9月号 継承フォーラム報告

(ク) 南信州広域連合広報紙3月号 ユネスコ無形文化遺産啓発

イ ウェブサイト「南信州民俗芸能ナビ」の充実

ユネスコ無形文化遺産紹介ページの新規作成等

(2) カレンダー制作・配布(南信州民俗芸能パートナー企業協賛事業)(再掲)

(3) 南信州民俗芸能継承サロンの開設(南信州民俗芸能パートナー企業協賛事業)(再掲)



伊那民俗研究集会

### 5 民俗芸能行事記録支援

カメラを購入し、民俗芸能行事等を記録撮影

ファンクラブへの情報発信にも活用

南信州民俗芸能継承推進協議会  
令和3年度収入支出決算書

第2号議案

収入総額	5,356,817 円
支出総額	5,256,030 円
差引残額	100,787 円 (次年度繰越)

収入の部

(単位:円)

区分	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	決算額	比較	摘要
1. 繰越金	46,095	0	—	46,095	46,095	0	前年度繰越金
2. 補助金	2,400,000	0	—	2,400,000	2,400,000	0	県補助(元気づくり支援金)
3. 負担金	1,000,000	0	—	1,000,000	500,000	▲ 500,000	南信州広域連合負担金
4. 寄付金	53,905	640,000	—	693,905	710,722	16,817	パートナー企業からの寄付金
5. 借入金	1,500,000	200,000	—	1,700,000	1,700,000	0	南信州広域連合、伊那谷民俗芸能団体連絡協議会からの借入金
合計	5,000,000	840,000	—	5,840,000	5,356,817	▲ 483,183	

支出の部

区分	当初予算額	補正予算額	流充用額	予算現額	決算額	残額	摘要
1. 協議会助言者経費	500,000	0	0	500,000	155,700	344,300	アドバイザー謝礼・旅費
2. 情報発信・啓発活動経費	1,200,000	640,000	900,000	2,740,000	2,732,388	7,612	民俗芸能継承サロン、ファンクラブ、啓発広報等
3. 意識醸成経費	700,000	0	0	700,000	649,380	50,620	継承フォーラム、伊那民俗研究集会開催、パートナー企業勉強会
4. 担い手確保・人的支援経費	1,000,000	0	▲ 900,000	100,000	0	100,000	
5. 環境整備・事務局支援	0	0	0	0	0	0	
6. 借入金返済	1,500,000	200,000	0	1,700,000	1,700,000	0	南信州広域連合及び伊那谷民俗芸能団体連絡協議会からの借入金返済
7. その他経費	100,000	0	0	100,000	18,562	81,438	振込手数料等
合計	5,000,000	840,000	—	5,840,000	5,256,030	583,970	

会計監査報告書

令和3年度南信州民俗芸能継承推進協議会収入支出予算の執行状況について、関係諸帳簿及び証拠書類に基づき監査したところ、適正かつ正確に執行されていたことを認めます。

令和4年5月16日 監事

熊谷 邦子 

## パートナー企業からの寄付 一覧

### 1 カレンダー制作及び南信州民俗芸能サロン開設に係る寄付

順不同 (円)

協賛企業名	金額	協賛企業名	金額
中日本高速道路株式会社 名古屋支社 飯田 保全・サービスセンター	200,000	中部電力パワーグリッド株式会社 飯田営業所	10,000
小林製袋産業株式会社	30,000	株式会社トマツ本店	10,000
飯田精密株式会社	20,000	株式会社トライネット	10,000
小木曾建設株式会社	20,000	中田製絲株式会社	10,000
旭松食品株式会社	10,000	株式会社長野銀行	10,000
阿南部品株式会社	10,000	長野県厚生農業協同組合連合会	10,000
飯田エフエム放送株式会社	10,000	下伊那厚生病院	10,000
株式会社飯田ケーブルテレビ	10,000	長野県商工会連合会 南信州支部	10,000
飯田商工会議所	10,000	日本郵便株式会社 南信南部地区連絡会内	10,000
飯田信用金庫	10,000	郵便局及び飯田郵便局	10,000
伊藤製菓有限会社	10,000	野島建設株式会社	10,000
株式会社エージェンシー広宣	10,000	株式会社八十二銀行	10,000
勝間田建設株式会社	10,000	飯伊森林組合	10,000
金本建設株式会社	10,000	株式会社マイハウス社	10,000
社会福祉法人萱垣会	10,000	湯多利の里伊那華／お宿山翠	10,000
喜久水酒造株式会社	10,000	株式会社南信州観光公社	10,000
クロダ精機株式会社	10,000	株式会社南信州新聞社	10,000
学校法人コア学園 飯田コアカレッジ	10,000	みなみ信州農業協同組合	10,000
小池建設株式会社	10,000	宮下製氷冷蔵株式会社	10,000
興亜エレクトロニクス株式会社	10,000	吉川建設株式会社	10,000
株式会社三六組	10,000	社会医療法人栗山会 飯田病院	10,000
山京インテック株式会社	10,000	KOA株式会社	10,000
信菱電機株式会社	10,000	NSKマイクロプレシジョン株式会社	10,000
学校法人高松学園 飯田女子短期大学	10,000	株式会社NTT東日本-関信越 飯田営業支店	10,000
多摩川精機株式会社	10,000		
計 46事業所			690,000

### 2 自動販売機売上の一部寄付

北陸コカ・コーラボトリング株式会社 (大鹿村道の駅、南信州広域連合事務センター)	14,344
名糖乳業株式会社 (大鹿村道の駅)	6,378
計 2事業所	20,722

### 3 パートナー企業からの寄付 合計

合計	710,722
----	---------

1 南信州民俗芸能ファンクラブの運営

- (1) メールマガジンの発行（月1回）
- (2) フェイスブック、インスタグラムへの記事投稿
- (3) 加入促進

※令和3年度に立ち上げたファンクラブの拡大、内容の充実

2 南信州民俗芸能パートナー企業制度の運営

- (1) パートナー企業協賛事業の実施

ア ポスターカレンダーの制作

イ 第7回民俗芸能継承フォーラム「風流踊」ユネスコ登録記念大会（第1回南信州民俗芸能フェスティバル）の開催（R5.2月頃予定）

(ア) 和合の念仏踊り（阿南町和合）、新野の盆踊り（阿南町新野）の上演、解説

(イ) 講演

(ウ) 神楽の登録についての経過説明等

※令和3年度の継承フォーラムは、講演やパネルディスカッションなど、継承について考える内容が中心であったが、令和4年度は、実際に芸能を見て、知って、感じてもらえる行事「第1回南信州民俗芸能フェスティバル」として開催。「和合の念仏踊り」及び「新野の盆踊り」を構成要素とする「風流踊」が令和4年11月にユネスコ無形文化遺産に登録される見込みであり、当該民俗芸能のみならず、当地域の民俗芸能全体の保存継承に大きく影響のある出来事であるため、このことを地域内の多様な主体にアピールする。

- (2) パートナー企業検討会

登録企業と連携し、新たな具体的取組を開始（アンケート、ヒアリングの実施、検討会の開催）

- (3) その他パートナー企業との連携

3 繋がり創出イベントの実施

- (1) 第7回南信州民俗芸能継承フォーラム「風流踊」ユネスコ登録記念大会（第1回南信州民俗芸能フェスティバル）（再掲）

- (2) 未来の担い手づくりイベント

飯田丘のまちフェスティバル（11月3日（木・祝））へ子どもをメインターゲットにした民俗芸能体験ブースを出展

- (3) 第5回伊那民俗研究集会

伊那民俗学研究所との共催

ア テーマ 民俗と食文化（仮）

イ 会期 8月20日（土）・21日（日）（予定）

ウ 会場 未定

- (4) パートナー企業検討会（再掲）
- (5) 首都圏出張公演
- (6) 県内出張公演

※新型コロナウイルス感染症の状況によって実施できない場合あり。

#### 4 その他勉強会等の実施

- (1) 清内路煙火等資産化事業報告会

清内路煙火等資産化事業実行委員会と共同開催

※資産化事業とは、継承が危ぶまれる民俗芸能を画像及び文書によって記録する事業。清内路煙火等資産化事業は平成 29 年度から令和元年度にかけて実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響で報告会が実施できていなかった。他の民俗芸能保存団体にも呼びかけ、資産化事業の必要性について訴求する。

- (2) 文化財指定等に関する勉強会

民俗芸能団体及び市町村教育委員会文化財担当者等を対象とした、文化財指定等に関する勉強会。文化庁から講師を招聘。

#### 5 啓発広報

- (1) 新聞、フリーペーパー等への啓発広告の掲載
- (2) 情報発信サイト「南信州民俗芸能ナビ」の管理運営
- (3) 民俗芸能ファンクラブ（メールマガジン、SNS）の運営（再掲）

## 南信州民俗芸能継承推進協議会 令和4年度収入支出予算(案)

会計年度 令和4年4月1日から  
令和5年3月31日まで

収入総額	5,100,000円
支出総額	5,100,000円
差引残額	0円

## 収入の部

(単位:円)

区 分	本年度予算	前年度予算	比較増減	摘 要
1. 繰越金	100,787	46,095	54,692	前年度繰越金
2. 補助金	2,400,000	2,400,000	0	長野県地域発元気づくり支援金
3. 負担金	1,000,000	1,000,000	0	南信州広域連合負担金
4. 寄付金	99,213	53,905	45,308	パートナー企業からの寄付金
5. 借入金	1,500,000	1,500,000	0	南信州広域連合からの借入金
合 計	5,100,000	5,000,000	100,000	

## 支出の部

(単位:円)

区 分	本年度予算	前年度予算	比較増減	摘 要
1. 協議会助言者経費	300,000	500,000	△ 200,000	アドバイザー謝礼等
2. 情報発信・啓発活動経費	900,000	1,200,000	△ 300,000	ファンクラブ運営、啓発広報、カレンダー制作
3. 意識醸成経費	1,300,000	700,000	600,000	継承フォーラム、伊那民俗研究集会、 パートナー企業勉強会、資産化事業報告会
4. 担い手確保・人的支援経費	1,000,000	1,000,000	0	未来の担い手づくりイベント、出張公演等
5. 借入金返済	1,500,000	1,500,000	0	南信州広域連合からの借入金の返済
6. その他経費	100,000	100,000	0	事務消耗品、振込手数料等
合 計	5,100,000	5,000,000	100,000	

予算の各科目に過不足が生じた場合流用が出来るものとする。

# 規約改正（案）

第5号議案

南信州民俗芸能継承推進協議会規約の一部を下記のように改正する。

(現行)	(改正案)
<p>第4条 本協議会は、次に掲げる組織をもって組織する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 伊那谷民俗芸能団体連絡協議会</li><li>(2) 民俗芸能関連住民団体</li><li>(3) 南信州広域連合（<u>総務・文教・消防部会</u>）</li><li>(4) 飯伊市町村教育委員会連絡協議会</li><li>(5) 飯田市美術博物館</li><li>(6) 長野県教育委員会</li><li>(7) 長野県南信州地域振興局</li><li>(8) 前各号に掲げるもののほか、本協議会の目的の趣旨に賛同する者</li></ul>	<p>第4条 本協議会は、次に掲げる組織をもって組織する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 伊那谷民俗芸能団体連絡協議会</li><li>(2) 民俗芸能関連住民団体</li><li>(3) 南信州広域連合（<u>総務産業専門部会</u>）</li><li>(4) 飯伊市町村教育委員会連絡協議会</li><li>(5) 飯田市美術博物館</li><li>(6) 長野県教育委員会</li><li>(7) 長野県南信州地域振興局</li><li>(8) 前各号に掲げるもののほか、本協議会の目的の趣旨に賛同する者</li></ul>

# 上村青年会議の取り組み

松尾公民館主事  
 (H31~R3上村公民館主事) 亀井裕太郎



## 上村の人口について

### ●人口と世帯数の推移

年度	人口	世帯数	地区別人口推移			
			■上町	■中郷	■程野	■下栗
昭和25年	2,655	502	716	532	702	705
昭和30年	2,456	481	611	456	561	828
昭和35年	2,148	466	588	384	526	650
昭和40年	1,806	426	508	353	427	518
昭和45年	1,355	383	438	224	326	367
昭和50年	1,246	375	432	201	304	309
昭和55年	1,164	396	405	178	319	262
昭和60年	1,118	393	421	176	288	253
平成2年	1,085	488	385	172	299	229
平成7年	881	346	323	160	225	173
平成12年	838	370	305	153	212	168
平成17年	702	282	251	132	191	128
平成22年	543	227	192	90	150	111
平成27年	459	207	147	85	134	93
令和元年末	395	194	127	80	117	91

矢筈トンネル開通  
(H6.3)

飯田市へ合併  
(H17.10)

## 上村の人口構成 (令和3年4月現在住民登録数) と上村青年会議の対象

年代	人口
0～9歳	17
10～19歳	17
20～29歳	13
30～39歳	26
40～49歳	34
50～59歳	29
60～69歳	65
70～79歳	62
80～89歳	95
90歳～	26
合計	384

上村青年会議  
の対象

※現在は対象年齢を必ずしもここに絞らないようになってきている。

## 上村青年会議のきっかけとなった座談会講座

### 「若い衆で地域を語らまいか！」

平成23年度末から開始。  
上村地区の20代から40代を対象に、地域についての意見交換や交流会、学習会を行う。

- ・喫茶かみで地域の弱みや強みを話し合う
- ・東京農工大学の学生と座談会で、外から見た上村を知る
- ・状況が似ている近隣他地区と意見交換会  
(南信濃地区、阿智村清内路地区、大鹿村)

などを行う



## 上村青年会議が始動

### 「上村青年会議」

平成30年度から開始。

「若い衆で地域を語らまいか！」の活動の中で挙げられた  
“地区の若手が集まる場・つながりを深める場がないこと”  
に課題意識を持った若者に焦点を当て、消防団活動のつながりから20代から30代の方が集まり、具体的に何に興味や関心があり、自分たちにどんな活動ができそうなのかを話し合うことからスタート。

## 上村青年会議の目的

抱えている課題は共通のもの、地区それぞれのものであるけど・・・

- ・若者だって地域で頑張っている！地域のことを考えている！
- ・若者の中でも特に霜月祭に関しては、関心が高いし思いもある！

まずは、霜月祭をメインに

“上村の若者の頑張りを地区内外にPRしていこう！”

それを通じて

“若者世代の結束（つながり）を深め、次世代の地域づくりにつなげよう！”

## 実際の活動

地区の文化祭、高齢者福祉施設などでの舞の披露



小学生横笛教室で  
小学生へ指導



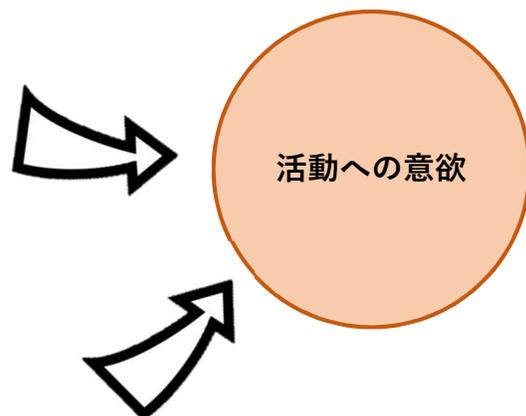
## 活動したことで生まれる「気づき（発見）」

自分たちの中での気づき

- ・ 地区それぞれの所作や内容の違い
- ・ 地区によって違う考え方や方針
- ・ 置かれている状況や自分の役割
- ・ 仲間の思い

周りの反響からの気づき

- ・ 活動への期待や感心の声
- ・ 自分たちの活動や思いがまだまだ知られていない



その中でコロナに直面（令和2年度～）

コロナの影響で、舞の披露できず・・・



「自分たちにとって何が一番大事なのか」

自分たちにとっての霜月祭の存在を改めて確認

自分たち若い世代にとっても霜月祭は、身近であり生活の一部。

その一方で、人手不足は明確でこのまま続けていけるのかに不安を抱えている。「自分たちの代でどうやっていくのか？」

**“霜月祭を自分たちが保存・継承していくこと”が大事**

霜月祭を自分たちが保存・継承していくために、  
他にもできること・やりたいことがあるんじゃないか？

霜月祭の保存継承のために自分たちは今何をすべきか

自分たちの現状

まだ知らないこと、理解しきれていないことが多い  
地区ごと課題は様々だが、地区を超えた協力体制が  
できれば人手不足は解消できる

コロナ禍で必要なこと

コロナ禍の霜月祭の様子を記録しておきたい  
コロナで来れない地縁者にも様子を伝えたい



自分たちで動画を撮影して記録、発信しよう！



実際の記録映像（R2霜月祭）





記録した映像は飯田ケーブルテレビでも放映

活動したことで生まれる次の活動（今後に向けて）

- ・ 学習資料としての映像の分かりやすさ  
→ 資料が少ない祭当日以外の内容を撮影・記録する予定。
- ・ 保存継承に向けた意識の高まり  
→ 重鎮や先輩たちにインタビュー、聞き書きをする予定。
- ・ 霜月祭に限らず  
他の伝統文化、地域行事も取り上げていきたい。  
自分たちが住みやすい地域にしていくには？

令和3年度は式年大祭、お練り祭、御柱祭を控える年  
ということでここに取り組もう！

## 令和3年度の取り組み①「中郷獅子舞の聞き取り学習」



- ・ 飯田お練り祭りに出演する中郷獅子舞保存会の中心を担っている皆さんに聞き取り調査を実施。
- ・ 調査内容を地区の文化祭などで掲示
- R4.5現在、上村公民館玄関に掲示中！

### 中郷の獅子舞 ～記憶と記録～

令和3年9月24日、私たちが中郷コミュニティセンターで聞き取り調査を行ったのは、中郷獅子舞保存会の皆さんです。7年ほど前と申の年に行われる大宮諏訪神社の成金祭りに合わせて、行われているのが「お練りまつり」。大宮行初め獅子舞が披露されます（諏訪市HP引用）が、その大郷に中郷の獅子舞が披露されています。現在、保存会の中でお練りされている方々からお話を伺いました。

会長 野田 栄三郎さん、相談役 野田 成夫さん、会計 山崎 真志郎さん、副会長 藤原 貴志さん、書記 野田 英志さん

① 関わるようになったきっかけ  
 栄三郎さん）一時中断していたが、SS5・6年に藤原さん、信達さんが中心に復活させた頃から始めた。  
 成夫さん）勝つ時期に上村にいなかった。自分が子どもの頃は自宅が練習場だった。  
 真志さん）勝つたびに、信達さんに誘われて参加するようになった。  
 貴志さん）昭和58年に名古屋から帰ってきて、信達さんに誘われて。  
 英志さん）太鼓打ちの家系で自分が3代目。高麗一与一と習いできている。

② 若い頃の話、担った役  
 栄三郎さん）番の吹奏手  
 成夫さん）補助役、ご祈進などの交渉役を兼ねた。  
 真志さん）番をみんなでやった覚えがある。前は三月に舞っていた。  
 貴志さん）旗獅子の頭からはじめた。

③ 教わった人、手本にした（している）人  
 【教えてくれた先人のみなさん】  
 ・ 故 山崎金利さん ・ 故 酒山信雄さん  
 ・ 故 藤原真良さん ・ 故 熊谷真重さん  
 ・ 故 野田英一さん ・ 故 黒川重雄さん  
 ・ 故 熊谷三郎さん  
 ・ 坂本貴志さん、坂本真さん

④ 大事にしていること熱くなる瞬間  
 栄三郎さん）旗を大事にしている。雨から守ったり、旗士がぶつからないように気を付けている。  
 成夫さん）やることばつきの、大事にしている。つゆだしなど。  
 真志さん）お練りの前は手入れをした。小さい獅子だから、小さい店にも入れる。フットワークが軽いので、喜んでもらえる。  
 貴志さん）交通整理が大事。事故防止も兼ねるように。英志さん）太鼓の音と鼓の音。盛り上がる所で鼓声が上がった時。

⑤ 由来や起源  
 ●明治10年くらいに熊谷三郎さんの家系から始まりました。現在の栄三郎さんは5代目。1代目は三郎一2番高→3三郎→4重高→5栄三郎（現在）  
 ※重高の資料がほとんどなく、「口伝」によって、継承されている。  
 ●だいたいの順番はひらがなで書いてある。口書きながら練習した。  
 【獅子舞以外の伝説】  
 ●三番高、あどとり、だいつら、番

⑥ 祭りの継承について  
 ●現状、中郷だけでは継がなくなっている。先ずは、上村の人達に呼びかけてもらって、本気になれば、会員となって、一緒に継承していきたい。  
 【告知】  
 ①令和4年 飯田お練り祭り八幡加字堂（令和4年3月25日(金)～27日(日)）  
 撮影：上村青年会議

## 令和3年度の取り組み②「程野御柱祭」

### 程野正八幡宮諏訪大明神 御柱祭

令和3年11月6日(土) 御柱山出し祭(程野分校)

令和3年8月21日(土) 程野正八幡宮諏訪大明神本見立て祭

令和3年10月20日(水) 第1回 御柱祭実行委員会

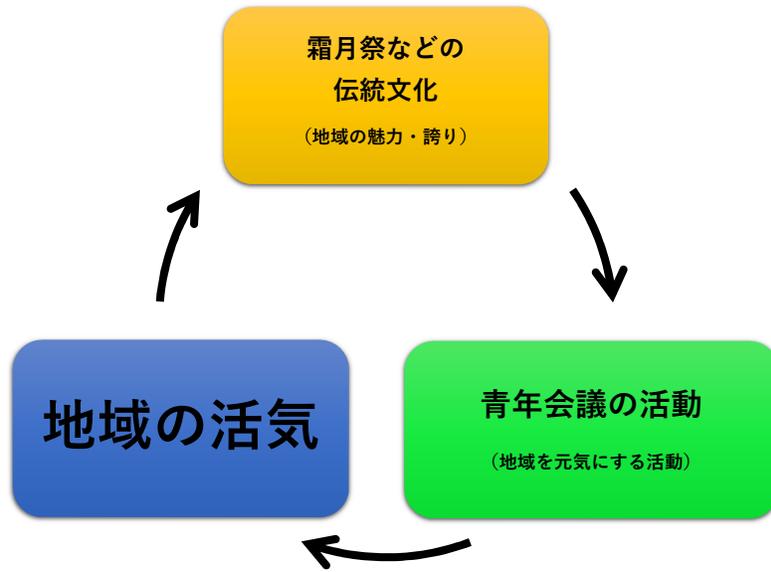
令和3年10月25日(月) 御神木定礎作り

令和四年の里曳きに向けて準備始まる

撮影：上村青年会議

- ・ 青年会議のメンバーで当日までの準備の様子を記録
- ・ 御柱祭実行委員会にも随時参加
- ・ 中郷の獅子舞と同様に、調査内容を地区の文化祭などで掲示→R4.5現在、上村公民館玄関に掲示中！

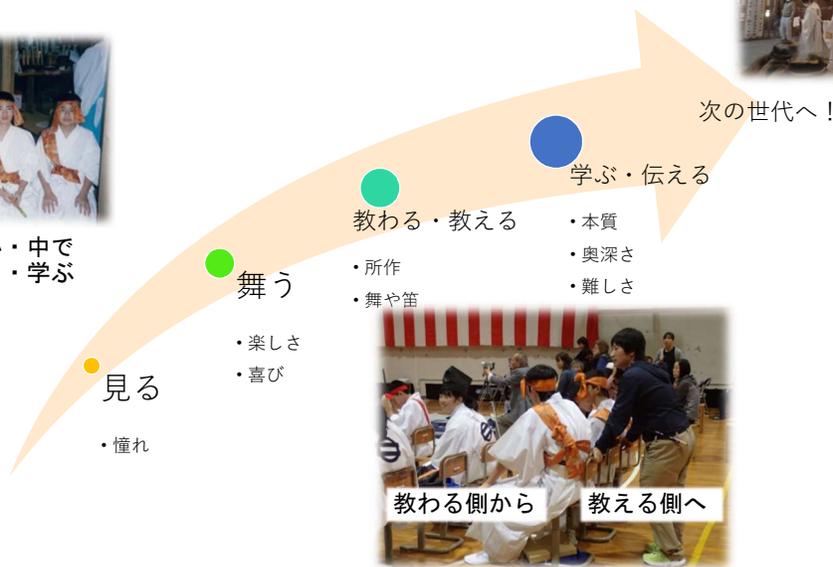
## 伝統文化と青年会議の関係



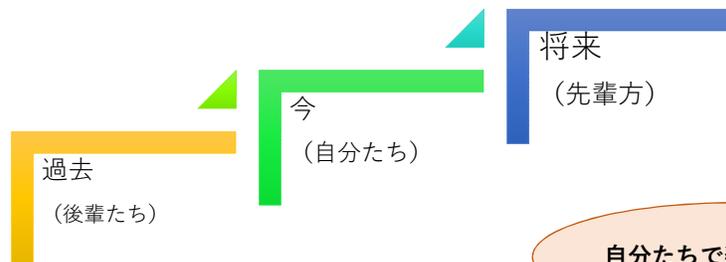
## 霜月祭と若者の関わり



自分たちも小・中で  
教えてもらう・学ぶ



## 青年会議のメンバーの今の思いとこれから



自分たちで楽しみながら

自分たちは今でも先輩方の姿を見て学んでいます。  
それと同時に、後輩たちは自分たちを見て学んでいます。  
このつながりで霜月祭が続いていくよう、  
しっかりと受け継いでいこうとしています。



**ご清聴  
ありがとうございました！！**



# 令和3年度 南信州民俗芸能パートナー企業について

## 1 南信州民俗芸能パートナー企業制度の登録状況について

本制度開始（平成28年度）以降、合計登録数は100企業・団体にのぼる。

＜協定の内容＞

- ・従業員の民俗芸能参加奨励、休暇取得促進
- ・民俗芸能継承の各種取組への協力、支援
- ・その他独自の取組の実践（民俗芸能団体との交流）

## 2 支援活動について

### (1) 人的支援

- ・民俗芸能行事での運営ボランティア（舞台設営・清掃、記録撮影等）



運営ボランティア（大協建設㈱、㈱吉野組、金本建設㈱）

### (2) 理解・交流促進

- ・TV・ラジオ番組、新聞、タウン情報誌、YouTube等で民俗芸能を紹介



民俗芸能情報を放送（飯田エフエム放送㈱ 他）

### (3) 物的支援・資金支援

- ・祭りの祝儀（花代）
- ・自動販売機（清涼飲料水）の売上の一部を寄付
- ・南信州民俗芸能カレンダー制作・配布事業に対する寄付
- ・南信州民俗芸能継承サロン開設事業（飯田お練りまつり開催時）に対する寄付



情報誌に広告を掲載（飯田信用金庫 他）



南信州民俗芸能継承サロン・南信州民俗芸能カレンダーに対する寄付  
（中日本高速道路㈱名古屋支社飯田保全・サービスセンター 他）



## 3 その他

### (1) 表彰制度の導入

南信州民俗芸能に対して優れた支援を行った企業を表彰

### (2) パートナー企業勉強会の開催

登録企業の皆様に、民俗芸能の魅力や継承の必要性について認識を深くしていただくための勉強会を初めて開催



パートナー企業への表彰  
（興亜エレクトロニクス㈱）

「南信州民俗芸能パートナー企業制度」登録状況

登録企業・団体数 100

令和4年5月23日現在  
南信州地域振興局

	企業・団体名	業種等	住所	登録日	
あ 行	旭松食品株式会社	凍豆腐等製造業	飯田市駄科	H29.3.2	
	株式会社 阿智昼神観光局	観光振興、地域振興事業	阿智村智里	H31.2.22	
	湯元ホテル 阿智川	旅館	阿智村智里	H31.2.22	
	株式会社 アド・ブレーン	総合広告業	飯田市育良町	R2.8.7	
	阿南建設工業有限会社	建設業	阿南町東條	R2.8.6	
	株式会社 阿南車輛	自動車整備・販売業	阿南町東條	R2.8.6	
	阿南ショッピングセンター協業組合	食料品小売業	阿南町西條	R2.8.6	
	阿南部品株式会社	自動車用組電線製造業	阿南町新野	H30.11.19	
	飯田エフエム放送株式会社	ラジオ放送局	飯田市常盤町	H30.3.13	
	株式会社 飯田ケーブルテレビ	ケーブルテレビ	飯田市松尾明	H29.3.2	
	飯田商工会議所	経済団体	飯田市常盤町	H30.11.19	
	飯田女子短期大学	短期大学	飯田市松尾	H31.2.22	
	飯田信用金庫	信用金庫	飯田市本町	H28.5.16	
	飯田精密株式会社	精密機械加工	高森町下市田	R1.11.28	
	石苔亭 いしだ	旅館	阿智村智里	H31.2.22	
	伊藤製菓有限会社	菓子製造業	喬木村	H30.11.19	
	湯多利の里 伊那華	旅館	阿智村智里	H31.2.22	
	株式会社 エージェンシー広宣	総合広告業	飯田市高羽町	R2.8.7	
	か 行	NSKマイクロプレジジョン株式会社	金属部品製造業	松川町元大島	R1.11.28
		大平建設株式会社	建設業	喬木村	H29.10.3
株式会社 お菓子のシアワセドー		菓子製造業	飯田市座光寺	H29.10.3	
小木曾建設株式会社		建設業	飯田市座光寺	R2.8.7	
有限会社 尾畑組		建設業	豊丘村大字河野	R2.8.7	
保養センター 尾張あさひ苑		旅館	阿智村智里	H31.2.22	
化成工業株式会社		プラスチック製品製造、組立、塗装	阿智村春日	R2.8.7	
勝間田建設株式会社		建設業	飯田市松尾町	H28.11.14	
有限会社 かどや工務店		建設業	阿南町東條	R2.8.6	
金本建設株式会社		建設業	泰阜村	H29.10.3	
社会福祉法人 萱垣会	介護保育事業	飯田市鼎一色	R2.8.7		
喜久水酒造株式会社	酒造業	飯田市鼎切石	H29.3.2		
北沢建設株式会社	建設業	飯田市吾妻町	H29.10.3		
懐石と炉ばたの宿 吉弥	旅館	阿智村智里	H31.2.22		
木下建設株式会社	建設業	飯田市松尾町	H30.3.13		
株式会社 キラヤ	食料品小売業	飯田市松尾上溝	H30.11.19		
株式会社 キンポーメルテック	精密板金加工業	飯田市三日市場	H29.3.2		

	企業・団体名	業種等	住所	登録日
	神稲建設株式会社	建設業	飯田市主税町	H29.10.3
	株式会社 蔵(道の駅 信州新野千石平)	食料品小売業、飲食店	阿南町新野	R2.8.6
	クロダ精機株式会社	金属部品製造業(加工業)	豊丘村神稲	R2.8.7
	昼神の棲 玄竹	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	日長庵 桂月	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	ユルイの宿 恵山	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	学校法人 コア学園 飯田コアカレッジ	専門学校	飯田市松尾明	R2.8.7
	小池建設株式会社	建設業	飯田市下久堅	R1.11.28
	興亜エレクトロニクス株式会社	電気機械器具製造業	阿南町西条	H28.5.16
	KOA株式会社 七久里の杜 下伊那ビジネスフィールド	電気機械器具製造業	阿智村春日	R1.11.28
	おとぎ亭 光風	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	株式会社 コボックス	包装紙・包装袋等製造販売業	喬木村	H29.3.2
	小林製袋産業株式会社	果実袋製造販売業	飯田市北方	H29.3.2
さ 行	齊藤工業株式会社	建設業	飯田市松尾明	H30.3.13
	株式会社 三六組	建設業	飯田市本町	H29.10.3
	山京インテック株式会社	電気機械器具製造業	飯田市時又	R1.11.28
	お宿 山翠	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	株式会社 サンテクト	建設業	阿南町東條	R2.8.6
	信南交通株式会社	バス事業	飯田市大通	H30.3.13
	信菱電機株式会社	家電製品及びプラスチック製品の設計製造業	飯田市久米	H28.5.16
	癒楽の宿 清風苑	旅館	阿智村智里	H31.2.22
た 行	大協建設株式会社	建設業	大鹿村鹿塩	H29.10.3
	多摩川精機株式会社	精密機械器具製造業	飯田市大休	H28.5.16
	株式会社 たまゆら	介護事業	飯田市北方	H30.3.13
	中部電力株式会社 電力ネットワークカンパニー 飯田営業所	電気業	飯田市吾妻町	H30.11.19
	長豊建設株式会社	建設業	飯田市座光寺	H29.10.3
	阿智村保養センター 鶴巻荘	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	天恵製菓株式会社	菓子製造業	豊丘村神稲	H29.3.2
	昼神グランドホテル 天心	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	株式会社 外松	食品卸売業	飯田市松尾上溝	H30.3.13
	株式会社 トマツ本店	種苗・農業用資材の販売、卸	飯田市松尾	H31.2.22
	株式会社 豊本	各種販売業	阿南町西条	R2.8.6
	株式会社 トライネット	建設業	飯田市松尾代田	H29.10.3
な 行	中田製絲株式会社	ホテル	飯田市錦町	R1.11.28
	中日本高速道路株式会社 名古屋支社 飯田保安・サービスセンター	高速道路建設、管理	飯田市北方	R1.11.28
	株式会社 長野銀行	銀行	飯田市桜町(松本市)	H28.5.16
	長野県経営者協会 飯田支部	経済団体	飯田市駄科	R2.8.7
	長野県厚生農業協同組合連合会 下伊那厚生病院	病院	高森町吉田	R2.8.7
	長野県商工会連合会 南信州支部	経済団体	飯田市追手町	H30.11.19
	夏目光学株式会社	レンズ製造業	飯田市鼎上茶屋	H29.3.2

	企業・団体名	業種等	住所	登録日
	南信スバル株式会社	自動車販売業	飯田市上郷別府	H29.3.2
	新野建築有限会社	建築業	阿南町新野	H30.11.19
	西村工業株式会社	建設業	飯田市鼎上茶屋	H29.10.3
	日本郵便株式会社 南信南部地区連絡会内郵便局及び飯田郵便局	郵便局	飯田市鈴加町	R1.11.28
	野島建設株式会社	建設業	喬木村	H29.10.3
は	株式会社 八十二銀行	銀行	飯田市知久町(長野市)	H28.5.16
行	飯伊森林組合	森林組合	飯田市常盤町	H29.10.3
	東日本電信電話株式会社 長野支店	電気通信業	飯田市中央通り	R1.11.28
	社会福祉法人 ひだまりの郷 あなん(阿南学園)	福祉サービス事業	阿南町北条	R2.8.6
	阿智の里 ひるがみ	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	リフレッシュ in ひるがみの森	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	北陸コ・コーホトリック(株) 飯田支店	清涼飲料製造及び販売業	飯田市三日市場	H30.8.9
ま	牧島建設有限会社	建設業	大鹿村大河原	H29.10.3
行	丸昌稲垣株式会社	食料品製造販売	飯田市上郷黒田	H30.11.19
	マルマン株式会社	食料品製造販売	飯田市大通	H30.11.19
	万葉茶寮 みさか	旅館	阿智村智里	H31.2.22
	株式会社 南信州観光公社	観光振興、地域振興事業	飯田市育良町	R1.11.28
	株式会社 南信州新聞社	新聞社	飯田市育良町	H30.3.13
	みなみ信州農業協同組合	農業協同組合	飯田市北方	H28.5.16
	宮下製氷冷蔵株式会社	製氷業	飯田市通り町	R1.11.28
	名糖乳業株式会社	食料品卸売業	飯田市上川路	H30.11.19
や	吉川建設株式会社	建設業	飯田市松尾町	H29.10.3
行	吉川工業株式会社	建設業	飯田市川路	H29.10.3
	株式会社 吉野組	建設業	大鹿村大河原	H29.10.3
ら	社会医療法人 栗山会(飯田病院)	病院	飯田市大通り	R2.8.7
行				

## 令和3年度元気づくり支援金を活用した民俗芸能に係る取組

団体名	事業名	事業内容 (① ソフト事業 ②ハード事業)
飯田商工会議所（飯田市）	「ひとと まちとお練りまつり」祭りの原点と新時代への継承 事業	<p>七年に一度開催される「飯田お練りまつり」に込められた人々の思いや芸能を後世へ繋ぐための事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP を開設し、過去の演舞の動画配信、フォトギャラリーやグッズ販売等のコンテンツを作成</li> <li>・祭りへの関心を高めるための事前スタンプラリーの開催</li> <li>・出演団体の現在地や駐車場の空き状況について、GPS を用いて情報配信</li> <li>・公式ガイド誌を発行するとともに、芸能見学会を実施</li> </ul> <p>①HP 制作、システム構築、ガイド誌作成</p>
南信州民俗芸能継承推進協議会	繋がり創出による南信州民俗芸能継承推進事業	<p>地域内の企業、住民、さらには地域外で暮らす縁故者や旅行者等の関係人口が、当地域の民俗芸能との繋がりを作ることで、民俗芸能を未来へ繋いでいくことを目的とした事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンクラブを立ち上げ、イベント等の情報を発信</li> <li>・民俗芸能継承フォーラム(7月)、第4回伊那民俗研究集会(10月)、パートナー企業勉強会(2月)を実施</li> <li>・ウェブサイトにもユネスコ無形文化遺産登録に向けた啓発ページ及びファンクラブ紹介ページを追加</li> <li>・飯田お練りまつりの際に、パネル・映像を用いてPRを行う展示場(南信州民俗芸能サロン)を開設</li> <li>・民俗芸能行事の写真及びビデオ撮影に協力し、情報発信、記録保存を支援</li> </ul> <p>①広報費、講師謝金、カレンダー制作、HP更新・掲載動画編集、お練りまつり展示場設営</p> <p>②撮影機器整備</p>
下條村歌舞伎保存会（下條村）	未来にツナガル！ 下條こども歌舞伎オリジナル演目制作事業	<p>下條歌舞伎の保存継承を目指し、村にゆかりのある河竹黙阿弥の歌舞伎を脚色した創作歌舞伎を製作した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台本、音源の制作</li> <li>・村の子どもたちによるお披露目会を実施(3月28日)</li> <li>・完成したオリジナル作品を村内に広報するとともに、次年度の参加者の募集を開始</li> </ul> <p>①歌舞伎台本、音源制作費</p>

南信州在住の方  
限定ツアー

参加者  
募集中

# 南信州 飯田市内発着バスツアー ふるさと再発見の旅

ツアーNo.5~8のご案内

私どもは、全国に向けて南信州の多様な魅力に触れていただく各種ツアーの企画・募集を手掛けており、南信州在住の方に限定した「南信州・ふるさと再発見の旅」を実施しております。さて、令和3年5月~6月に企画・実施いたしますツアー(No.5~8)をご案内申し上げます。是非、この機会にご参加いただき、南信州の魅力に触れていただければ幸いです。なお当ツアーは、新型コロナウイルスの感染防止対策を施した上で実施いたします。



ツアー  
番号  
5

## 電力王 福澤桃介が手掛けた 南向ダム・発電所と 南信州の農業遺産 竜西一貫水路を訪ねる

期日 **5月30日** 日 日帰りツアー 小型バス

福澤桃介(福澤諭吉の娘婿)が生涯最後に手掛けた近代遺産、南向ダムと発電所。竜西一貫水路は、南向発電所の放水路から取水し、天竜川西側地域の農地を潤しています。全長24kmのうち17%だけが地表に現れ、83%は地中を通っています。

旅行代金 **12,000円** 代金に含まれるもの  
(1名様税込) 交通費、昼食代、プログラム料金、保険料

- 貸切バス会社名: 信南交通、風越観光バス、又は長野県バス協会加盟会社
- 定員15名(最少催行人数10名) ● 添乗員同行なし/当社スタッフ同行
- 専門ガイド同行 ● 申込期限: 令和3年5月14日(金) 先着順



南向発電所



座光寺開渠2号

行程

10号分水工

りんごの里(8:00)→南向ダム(駒ヶ根市)→南向発電所(中川村)→天龍橋(一貫水路取水工、天竜川サイフォン)→大受(松川町小鉢料理の昼食)→10号分水工(先人の知恵に感嘆)→麻績の舞台桜前の開渠→松川サイフォン→毛賀沢水路橋→天龍峡分水槽(一貫水路の終点)→りんごの里(17:30)



ツアー  
番号  
6

## 大地のうねり“日本最大の断層帯” 中央構造線と 大鹿歌舞伎を体感する旅【大鹿村】

期日 **6月6日** 日 日帰りツアー 小型バス

日本最大で世界第一級の断層帯とも称される中央構造線。今回、専門ガイドの案内でそのダイナミズムに迫ります。今回、大鹿歌舞伎をより深く知っていただくため、定期公演などでは見られない特別な講座を設けております。

旅行代金 **16,800円** 代金に含まれるもの  
(1名様税込) 交通費、昼食代、プログラム料金、保険料

- 貸切バス会社名: 信南交通、風越観光バス、又は長野県バス協会加盟会社
- 定員15名(最少催行人数10名) ● 添乗員同行なし/当社スタッフ同行
- 専門ガイド同行 ● 申込期限: 令和3年5月21日(金) 先着順



大西山崩落礫保存園



大鹿歌舞伎特別講座

行程

赤石岳を望む

りんごの里(8:00)→中央構造線博物館→北川瀧頭→夜泣き松(大鹿村の七不思議)→道の駅歌舞伎の里大鹿(昼食)→大西公園(大西山の崩落跡地)→大鹿歌舞伎特別講座(大嶺神社)→福徳寺(奈良親王ゆかりの古刹)→りんごの里(17:00)



ツアー  
番号  
7

南信州・中世の名族探訪シリーズ④

## 武田信玄との戦いに一族の 誇りをかけた下伊那の雄・知久氏

期日 **6月20日** 日 日帰りツアー 小型バス

諏訪大社大祝家の流れをくむ竜東の名族、知久氏。戦国時代、神之峰城を拠点に下伊那では唯一、武田信玄に真っ向から戦いを挑みました。また知久氏は、多くの高僧を輩出し、この地に豊かな仏教文化をもたらしたとされます。

旅行代金 **13,500円** 代金に含まれるもの  
(1名様税込) 交通費、昼食代、プログラム料金、保険料

- 貸切バス会社名: 信南交通、風越観光バス、又は長野県バス協会加盟会社
- 定員15名(最少催行人数10名) ● 添乗員同行なし/当社スタッフ同行
- 専門ガイド同行 ● 申込期限: 令和3年6月4日(金) 先着順



神之峰城、信の姿



玉川寺山門

行程

神之峰城の攻防(画:池上典氏)

りんごの里(8:00)→知久平城跡→上久堅公民館(お話: 絵画で辿る知久氏の歴史、知久氏と仏教文化)→神之峰城跡→昼食(地元の食工房「十三の里」弁当)→知久氏ゆかりの寺(玉川寺、興禅寺)→山本動物見の松→喬木村歴史民俗資料館(知久氏ゆかりの貴重な資料が豊富)→曙月庵(阿島知久氏茶室にて呈茶あり)→道の駅とよおかマルシェ→りんごの里(17:20)



ツアー  
番号  
8

## 遠山郷ジオパークと ブッポウソウ(天龍村の村鳥)に出会う

期日 **6月27日** 日 日帰りツアー 小型バス

奈良時代に起きた遠江地震により天然のダム湖に沈み、千数百年の時を超えて再び姿を現した「遠山の埋没林」、日本唯一の隕石クレーターなど遠山郷は南アルプスジオパークの魅力が満載! ブッポウソウは渡り鳥で、毎年5月初めに東南アジアから天龍村に渡ってきて「つがい」になり、オスもメスも協力して子育てをします。

旅行代金 **12,500円** 代金に含まれるもの  
(1名様税込) 交通費、昼食代、プログラム料金、保険料

- 貸切バス会社名: 信南交通、風越観光バス、又は長野県バス協会加盟会社
- 定員15名(最少催行人数10名) ● 添乗員同行なし/当社スタッフ同行
- 専門ガイド同行 ● 申込期限: 令和3年6月11日(金) 先着順



遠山の埋没林



ブッポウソウ

行程

聖岳を望む(下栗の里)

りんごの里(8:10)→程野瀧頭(中央構造線)→しらびそ高原→御池山隕石クレーター→高原ロッジ下栗(昼食)→遠山の埋没林→ブッポウソウ観察(天龍村平岡)→旧満島番所→りんごの里(17:10)  
※下栗の里ビューポイントには行きませんので、予めご了承ください。

南信州在住の方  
限定ツアー

# 南信州 飯田市内発着バスツアー ふるさと再発見の旅

ツアーNo.9~12のご案内

私どもは、全国に向けて南信州の多様な魅力に触れていただく各種ツアーの企画・募集を手掛けており、南信州在住の方に限定した「南信州・ふるさと再発見の旅」を実施しております。さて、令和3年7月~8月に企画・実施いたしますツアー(No.9~12)をご案内申し上げます。是非、この機会にご参加いただき、南信州の魅力に触れていただければ幸いです。なお当ツアーは、新型コロナウイルスの感染防止対策を施した上で実施いたします。



ツアー  
番号  
9

## “渋沢栄一とともに” 日本の近代化の礎を築いた伊那谷の巨星たち

期日 **7月3日 土** 日帰りツアー (大型バス)

“日本近代資本主義の父”渋沢栄一。東京株式取引所の設立には、渋沢とともに“天下の糸平”田中平八と今村清之助(高森町出身)が深く関わっていました。パリ万国博覧会には、渋沢とともに“日本の博物館の父”田中芳男(飯田出身)が同行していたのです!

旅行代金 **13,800円** (1名様税込) 代金に含まれるもの  
交通費、昼食代、プログラム料金、保険料

- 貸切バス会社名: 信南交通、風越観光バス、又は長野県バス協会加盟会社
- 定員22名(最少催行人数12名) ● 添乗員同行なし/当社スタッフ同行
- 専門ガイド同行 ● 申込期限: 令和3年6月16日(水) 先着順

今村清之助  
(今村雄治氏所蔵)



田中芳男  
(飯田市美術博物館所蔵)



行程 “天下の糸平”田中平八 生誕地(駒ヶ根市)

りんごの里(8:00)→後藤三右衛門生誕地→天下の糸平碑→田中芳男顕彰碑→飯田市美博(展示&講話)→高森町時の駅(今村清之助展示)→今村清之助生家跡→カフェいるもんで(昼食)→駒ヶ根市 大沼湖周辺(天下の糸平碑など)→田中平八生誕地碑(車窓)→シルクミュージアム→道の駅田切の里→りんごの里(17:50)



ツアー  
番号  
10

## 南信州・中世の名族探訪シリーズ⑤ 遠山氏

### 遠山谷に数々の伝説を残した遠山一族の実像と幻影を追う

期日 **7月18日 日** 日帰りツアー (中型バス)

遠山氏は、遠山地域を中心に勢力を伸ばした豪族ですが、その実態は多くの謎に包まれています。遠山霜月祭りは、江戸時代以降、百姓一揆により滅ぼされた(諸説あり)遠山氏の霊を慰める「御霊信仰」が新たに加わったとされます。

旅行代金 **15,000円** (1名様税込) 代金に含まれるもの  
交通費、昼食代、プログラム料金、保険料

- 貸切バス会社名: 信南交通、風越観光バス、又は長野県バス協会加盟会社
- 定員18名(最少催行人数10名) ● 添乗員同行なし/当社スタッフ同行
- 専門ガイド同行 ● 申込期限: 令和3年6月30日(水) 先着順



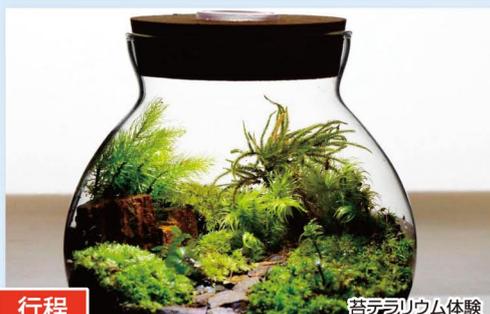
遠山氏墓所と四本杉(龍淵寺)



梁木島番所

行程 遠山の霜月祭り

りんごの里(8:10)→木沢正八幡神社(遠山六ヶ村の総鎮守)→遠山郷土館(講話&展示)→龍淵寺(遠山氏菩提寺)→ふじ姫饅頭→島畑(昼食)→梁木島番所跡→尾野島正八幡神社(遠山氏ゆかりの神社)→満島番所跡(遠山氏改易後、後裔の遠山二家が天竜川を下る材木を管理)→りんごの里(17:10)



ツアー  
番号  
11

## ドローン、苔テラリウム、パワースポット巡り!

### 体験でつなぐ高原の一日

期日 **8月1日 日** 日帰りツアー (中型バス)

ドローン体験では、指導のもと簡単に操縦をお楽しみいただけます。苔テラリウム体験では、透明なガラス容器の中に、涼やかでおしゃれな空間を創造します。茶白山/パワースポットは、「ワン」と鳴く!! かえるがいる「かえる館」が目目売木村では絶品とうもろこし狩りもあり!

旅行代金 **16,800円** (1名様税込) 代金に含まれるもの  
交通費、昼食代、プログラム料金、保険料

- 貸切バス会社名: 信南交通、風越観光バス、又は長野県バス協会加盟会社
- 定員15名(最少催行人数10名) ● 添乗員同行なし/当社スタッフ同行
- 専門ガイド同行 ● 申込期限: 令和3年7月15日(木) 先着順



とうもろこし狩り



茶白山高原パワースポット

行程 苔テラリウム体験

りんごの里(8:10)→平谷高原スキー場(ドローン体験)→苔テラリウム製作体験(平谷村)→ネバーランド(昼食)→茶白山高原(かえる館ほかパワースポット巡り)→とうもろこし狩り(2本)&試食(売木村)→道の駅信州新野千石平→りんごの里(18:00)



ツアー  
番号  
12

## 風景写真の第一線で活躍!

### 秦達夫と南信州の夏風景を撮る

期日 **8月9日 月振** 日帰りツアー (小型バス)

地元出身の写真家・秦達夫氏同行の“夏の南信州”を撮影するフォトツアーを実施します。風景写真の第一線で活動するプロの目を学び、写真スキルを磨いてみませんか!  
※参加者の写真撮影の技量については特に制限は設けません。但し、スマホや携帯での写真はご遠慮ください。

旅行代金 **21,000円** (1名様税込) 代金に含まれるもの  
交通費、昼食代、プログラム料金、保険料

- 貸切バス会社名: 信南交通、風越観光バス、又は長野県バス協会加盟会社
- 定員15名(最少催行人数10名) ● 添乗員同行なし/当社スタッフ同行
- 専門ガイド同行 ● 申込期限: 令和3年7月23日(金) 先着順

秦 達夫氏  
飯田市遠山郷出身。故郷の湯立神楽「遠山の霜月祭り」取材した「あらびるでな」で第八回藤本四八写真賞受賞。写真集「山岳島屋久島」|「Traces of Yakushima」その他多数。



秦達夫



羽衣崎(天龍村提供)

行程 平石農場ひまわり畑(阿南町提供)

りんごの里(8:10)→天龍峡大橋(天龍峡を撮影)→平石農場(阿南町の広大なひまわり畑を撮影)→羽衣崎(天龍川と遠山川が合流。絶景のビューポイント)→おどもカフェ(古民家再生カフェにて創作料理を堪能)→阿智村園原の里(古代東山道を撮影)→りんごの里(18:00)

## 南信州民俗芸能継承推進協議会規約

(名称)

第1条 本協議会は、南信州民俗芸能継承推進協議会（以下「本協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本協議会は、将来に向けて南信州が誇る民俗芸能の維持・継承を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 本協議会は、前条の目的達成のため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 民俗芸能の維持・継承に関する事業
- (2) 民俗芸能の後継者育成に関する事業
- (3) 前各号に掲げるもののほか、本協議会の目的達成に必要な事業

(構成)

第4条 本協議会は、次に掲げる組織をもって組織する。

- (1) 伊那谷民俗芸能団体連絡協議会
- (2) 民俗芸能関連住民団体
- (3) 南信州広域連合（総務・文教・消防部会）
- (4) 飯伊市町村教育委員会連絡協議会
- (5) 飯田市美術博物館
- (6) 長野県教育委員会
- (7) 長野県南信州地域振興局
- (8) 前各号に掲げるもののほか、本協議会の目的の趣旨に賛同する者

(役員)

第5条 本協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
  - (2) 副会長 1名
  - (3) 監事 1名
- 2 会長は、会員の互選により選出する。
- 3 副会長及び監事は、会長が任命する。

(任期)

第6条 役員任期は3年とし、再任を妨げない。ただし、補欠役員任期は、前任者の残任期間とする。

(役員職務)

第7条 会長は、本協議会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき又は会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 監事は、会計を監査する。

(アドバイザー)

第8条 本協議会にアドバイザーを置くことができる。

- 2 アドバイザーは、総会において会長が推挙する。
- 3 アドバイザーは、学術的観点から本協議会へアドバイスをを行う。

(委員会)

第9条 第3条各号に掲げる事業について、取組みの方向性を検討し具体的な事業の推進を担う組織として、民俗芸能継承推進委員会(以下、「委員会」という。)を置く。

- 2 委員会の委員は、会長が任命する。
- 3 委員会に次の者を置く。
  - (1) 委員長 1名
  - (2) 委員長代理 1名
- 4 委員長は、委員の互選により選出する。
- 5 委員長代理は、委員長が指名する。

(地区推進組織)

第10条 第3条各号に掲げる事業について、各民俗芸能継承の具体的な取組みを実践する組織として、必要に応じ地区推進組織を置くことができる。

(会議)

第11条 本協議会の会議は、総会、委員会及び地区推進組織とする。

- 2 総会は、本協議会の最高意思決定機関として、会長が招集し、議長を務める。
- 3 委員会は、会長の命を受け、会務の企画立案に当たる。
- 4 地区推進組織は、前条に規定するところにより、地域の実情に応じた取組を検討、実践する。

(事務局)

第12条 本協議会の事務局は、南信州広域連合に置く。ただし、第10条に定める地区推進組織の事務局は原則として当該市町村に置く。

(経費)

第13条 本協議会の経費は、当面の間、長野県からの補助金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 本協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(補則)

第15条 この規約に定めるもののほか、本協議会の運営に必要な事項は、会長が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規約は、平成27年7月1日から施行する。

(設立年度の特例)

- 2 本協議会の設立年度における会計は、第14条の規定にかかわらず、平成27年7月1日に始まり平成28年3月31日に終わる。